CADCity Ver.13.51 機能アップマニュアル

TANAK SYSTEM CO.,LTD.

目次

1.	基本機能	5
	• 对心 US	5
	<ul> <li>ワインドワ操作</li> </ul>	5
	<ul> <li>・ハインターシート複写</li> </ul>	5
	<ul> <li>表示設定</li></ul>	5
	<ul> <li>ツールビュー部品一覧から部品配置</li> </ul>	6
	• 10END/11END	6
	・ニュートラルモード選択要素の解除	6
	・CSB よく使うコマンドリスト ( コマンドジャンプ )	7
	・色選択ダイアログ拡張	8
	・右パネル / 図面情報	8
2.	ファイル	9
	・開く	9
	<ul> <li>・連続出力 / カタログ出力</li> </ul>	9
	• IMGPrinter2	
	・DXE・DWG 入出力	9
	・DXF・DWG 出力	 10
	<ul> <li>一括変換</li> </ul>	10
2		
3.	補果	
	・ 梓選択 CSB	
	<ul> <li>         · 復与 / 移動 枠による表示        </li></ul>	11
	• 補切安素編集	11
	・	12
4.	電設	13
	・渡り配線	13
	・記号サイズ変更	14
	・サイズ算出	14
	・技術計算 18 年度版(オプション)	14
5	シーケンス	15
5.	<ul> <li>・回路複互・回路移動</li> </ul>	15
6.	作凶	16
	<ul> <li>         ・         接線        </li></ul>	16
	• 十字	16
	<ul> <li>・半行寸法 要素間</li> </ul>	16
	・円寸法	17
	・寸法変更	17
	・/ バルーン	18
	・吹き出し	18
	・文字置換	18

7.	補助 ・グループ操作	19 19
	<ul> <li>図形変更 (塗潰し図形)</li> </ul>	19
	• 軸傾	19
	・システム設定 表示	20
	・システム設定 オーバービュー・ルーペ	20
	・システム設定 検出	21
	・システム設定 バインダー	21
	・寸法全般 自動で寸法変更を起動	21
8.	オプション (R 版カラーラスター )	22
	・R版カラーラスター PDF 入力	22
9.	その他	23
	<ul> <li>・詳細表示・設定ダイアログ</li> </ul>	23

# 1. 基本機能

### 対応 OS

Windows 7に対応しました。

# ウィンドウ操作

[基本操作 1/ ウィンドウ操作]

CADCity 終了時にウィンドウの最大化状態を記憶し、次回起動時に状態を再現するようになりました。 図面ウィンドウを最大化している時に、他の図面を読み込んだ際も、最大化状態で開くようになりました。

## バインダーシート複写

[基本操作 1/ バインダーについて] シート図面を複写する際に、複写元のシート図面のタブ色を引き継げるようになりました。

### 表示設定

ツールビューのプレビュー画面をマウス右クリックすると、ポップアップメニューが表示され、表示設定した枠と番号を表示させることができるようになりました。表示設定画面が表示されているときは、 そのエリアをマウスでクリックすると、表示設定されたエリアをウィンドウに表示します。



## ツールビュー部品一覧から部品配置

[基本操作1/ツールビュー/部品一覧]

ツールビュー / 部品一覧から部品を選択し、直接配置できるようになりました。(従来版は、ファイル 選択ダイアログボックスが表示されるのみ)

選択した部品の倍率や配置角度値も CSB に自動的に取り込まれます。



### 10 END / 11 END

[基本操作 2/標準テンキーコマンドと短縮キー]

右パネルの表示オンオフに使用する10END(表示オフ)と11END(表示オン)で、前回状態を保持するようになりました。

操作方法は、10END で表示オフにし、再度 10END で元の状態で表示します。11END は従来通り 全オンとなります。

# ニュートラルモード選択要素の解除

[基本操作2/ニュートラルモードの編集コマンド起動] 選択されている要素をクリックすることで、選択の解除ができるようになりました。

## CSB よく使うコマンドリスト(コマンドジャンプ)

[基本操作 2/CSB の機能と操作]

実行中の CSB のタイトル部分をマウス右クリックすると、そのコマンドの直後に使用されたコマンドリストを参照し、使用頻度の高いコマンドを順に表示します。コマンドを選択すると、選択されたコマンドが起動します。

本システムを使い込んでくると、コマンド毎に使用頻度の高いコマンドがリスト化され、ワンタッチで選択ができるようになります。

「補助 / システム設定 /CSB」より、コマンドジャンプの履歴の設定ができます。



CSB					
表示位置 ——— ③ 自由	○上側固定	○ 下側固定			
選択CSB 枠選択モード: 前回選択要素 ✔枠選択時、	<ul> <li>● 標準型</li> <li>BSキーで前 点検出する</li> </ul>	<ul> <li>Station型</li> <li>回選択要素を検出する</li> <li>✓ 最終複写要素を前回選択要素にする</li> <li>✓ ダイナシックハイライト時、単独検出でY/N確認する</li> </ul>			
固定値保持·前回値保持 標準設定					
コマンドジャンプ ※コマンドジャンプとは、次に実行されるコマンドを予測する機能です CSBタイトルをマウス右クリックするとジャンプメニューが表示されます					
✓コマンドの履歴を記録する(現在のジャンプメニューを固定して利用したい場合はOFFにしてください)					
メニューに表示する最大コマンド数(1~20) 10					
メニューに表示する最低カウント数(1~) 1 ※実行回数の低いコマンドを表示させたくない場合、カウント数を多くしてください					

\* CSB カラーテンプレートの機能は、本機能が搭載されたことにより、Ctrl +マウス右ボタンに変更となりました。

### 色選択ダイアログ拡張

[基本操作 2/CSB の機能と操作]

汎用色選択ダイアログボックスを拡張し、ユーザー定義色をダイアログに全表示できるようになりました。

拡張型への切り替えは、コマンドの設定から色指定で行います。

色選択ダイアログボックスのタイトルバーを右クリックすると表示されるポップアップメニューから切り替えることができます。

ここで拡張型に変更すると、右パネルにも反映されます。

また、最近使った色が選択可能になりました。



最近使った色

# 右パネル/図面情報

[基本操作4/図面情報]

右パネルの図面属性で、ファイル名にマウスカーソルを合わせるとファイルの保存先パスがガイドチップで表示されるようになりました。



# 2. ファイル

## 開く

[ファイル / 開く]

図面ウィンドウを最大化の状態で作業している時に、別の図面を開いたり、新規図面を作成した場合、 新規に開かれるウィンドウも最大化状態で開かれるようになりました。

### 連続出力/カタログ出力

[ファイル / 連続出力]、[ファイル / カタログ出力] ネットワークドライブ内のファイルを選択・出力できるようになりました。

図面属性のキー4~10に対応しました。

7	1799連続出力		X
	D#Win-dat#Hdc-z¥test.hdc	コンセント設備	出力開始(2)
	D#Win-dat#Hdc-z¥sample.hdd<3>	コンセント設備	
	D#Win-dat#Hdc-z¥sample.hdd<2>	照明服設備	1 59
	D#Win-dat#Hdc-z¥sample.hdd<1>	自火報	ファイル選択(E)
	D#Win-dat#Hdc-z#RENSHU.hdc	建築練習	リストを読込の
	D¥Win-dat¥Hdc-z¥力ラー合成後Cityデータhde<1>	カラー合成図面	<u>検索(J)</u>
	D¥Win-dat¥Hdc-z¥力ラー合成後Cityデータhdc	カラー合成図面	- 覧(1)
	D/Win-dat#Hdc-z#S-SUGATA.hdc	照明姿図	周(臣(名)
	D#Win=dat#Hdc=z#S=FIRE1.hdc	自火報	主/篇/(Q/ 全解除(R)
	D.¥Win-dat¥Hdc-z¥S-LIGHT1.hdc	照明服改備	リストを別ア(C)
	D#Win-datWHdc-zWS-SOCK1.hdc	コンセント設備	オフションの
	7ァイル名 ダイトル JOBNO 備者 作業者 改調	「者」作成日(改訂日)	^#2*⊞
	+-1 +-2 +-3 +-4 +-5 +	-6 +-7 +-8	用紙変換
	キー9 キー10 その他	010/018	□ON 設定
	7ァイル出力(0)	🖌 🛃	「用紙ごとの機種」
	用紙サイズその他:	🖌 参照	ON 設定
	ソート: 登録順 💙 指定検索:	▼ デフォルトのフロック設定は出図 コマントでアクティフトになっている 設定ですす。	

### IMGPrinter2

[ファイル /IMGPrinter PDF・Tiff・XCDF 出力]

TIFF, PDF 出力に使用する IMGPrinter ドライバの新しいバージョン IMGPrinter 2をリリースしました。Windows 7, Vista, XP で使用することが可能です。IMGPrinter 2より、外部データ貼り付けで、Office2007 に対応しました。\* 64 ビット OS には未対応です。

### DXF・DWG入出力

[ファイル / 外部入力 /DXF・DWG 入力][ファイル / 外部出力 /DXF・DWG 出力] 新しく変換条件設定のテーブルを追加する際、そのときの設定状態を引き継いで開始されるようにな りました。

# DXF・DWG 出力

[ファイル / 外部出力 /DXF・DWG 出力] 以下の寸法の出力に対応しました。

- ・円寸法(直径)/中心線引出し、注釈型1、注釈型3
- ・円寸法(半径)/注釈型1、注釈型2
- ・角度寸法 / 標準形状、交差

一括変換

[ファイル / 一括変換]

出力先を変換元と同じフォルダに設定できるチェックボタンを追加しました。

_変換先設定(E)	
	参照(B)
麥換先種別(D): * fde	▼
□ 変換元と同じフォルダに出力	

# 3. 編集

### 枠選択 CSB

[編集/枠選択の概要]

単独モードの時、ダイナミックハイライトされている要素を [Y/N] 確認せずに選択ができるようになりました。システム設定 /CSB の「ダイナミックハイライト時、単独検出で Y/N 確認する」をオフにします。

### 複写/移動 枠による表示

[編集 / 複写 / 複写][編集 / 移動 / 移動]

複写もしくは移動する要素の要素数が 500 を超える場合に、ドラッグ中の要素を簡略化して表示できるようになりました。

[設定]の「枠によるドラッグ」を有効にします。

設定				×
スタイル - 色	⊙保持	○入力	〇指定	004
線種	⊙保持	〇入力	○指定	0
線幅	⊙ 保持	〇入力	○指定	0 0.13mm
レイヤ	⊙ 保持	〇入力	○指定	1 B 1 L
<ul> <li>✓ 補正</li> <li>✓ 寸法値自動変更</li> <li>✓ 手書き寸法を補正対象とする</li> <li>✓ 寸法文字高保持(拡縮時)</li> <li>✓ 寸法値位置補正(対称/回販時)</li> <li>✓ 注紙・ハルーン文字高(保持(拡縮時))</li> </ul>				りス圧標をオンにする 症ボタンオンで平行ボタンをオフにする ッグ 日和によるドラッグ ニレーション(拡縮/回転時) 単産標設定時に警告する
			完了	取消 ヘルプ

### 補助要素編集

[編集 / 消去 / 補助要素編集]

補助要素変更時、JW-CAD から取り込んだ補助線要素の要素線種を細破線1にするよう変更しました。

[編集/変更/変形]

基準寸法で作図した要素の引出線部分のみを枠で囲っても、変形の対象とすることができるようにな りました。

変形の設定から、「寸法引出線のみが検出された場合・・」のチェックをオンにします。



# 4. 電設

## 渡り配線

「電設/配線作図/渡り配線]

CSBの [5. 丸め1] モードで [7. 角度] が 90 度~ 135 度の場合、始終点指定後の通過点指定時に 作図画面上を右クリックする事により、丸め方向の作図パターンが切替えできるよう変更しました。



但し、設定ダイアログの「丸め1角度自動切替」がチェックオンの時に限ります。

渡り配線設定
無し 直型 波型 丸め半径設定 情報付加設定 配線属性処理設定
<sup> </sup>
切断記線     切断記号       ○新規     ○既存       ▽丸点1     一角度自動切替       マ 段 定 本 保 在 する     記 号 種 類 波 型
完了 取消 ////

[電設/配線編集/記号サイズ変更]

CSB に [ 立上 ] ボタンを追加しました。ボタンがオンの時、立上記号の選択が可能になります。ボタン右の欄に、サイズ変更の倍数を指定します。

※ **サイズ\*変更** 1.枠選択 2.全選択 3.全記号 4.条数 S 1.0000 ● 倍 5.空配管 H 1.0000 ● 倍 6.立上 I 1.0000 ● 倍 圖 ↔ 前 7.切断 W 1.0000 ● 倍 8.省略 E 1.0000 ● 倍 9.1% F 1.0000 ● 倍 0.回路 G 1.0000 ● 倍

[3. 全記号]マウス右クリックで、CSBの[4. 条数]~[0. 回路]までのボタンを全てオフにする機能を追加しました。

×	サイズ変更	1.枠選択 2.全選択	3.全記号	4.条数 S 1.0000	● 倍 5.空配管 H 1.0000	🥫 🚺 🚺 🚺	上I 1.0000 『倍
Ē	] 👐 🔟	7.切断 W 1.0000	▼倍 8.省略	E 1.0000 📑 倍	9.エンド F 1.0000 📑 倍	0.回路 G 1	.0000 🔋 倍

### サイズ算出

[電設/電設補助/サイズ算出] DLBの電線種別欄の幅を広げました。

Ŧ	電線管サイズ算出						
	配容新聞 約1111 東線奈 💿 配容サイズ						
	有効面積 32						
	-H7/0EH8 02						
	電标料理方	電線サイス 本致 補止1条数 町面積計					
Т.	IV						
2.	IV	✓ 1.2 ♥ 0 ♥ 1.0 0					
З.	IV	✓ 1.2 ✓ 0 ✓ 1.0 0					

### |技術計算 18 年度版(オプション)

[電設/技術計算 18 年度版] Ver 2.0 に対応しました。

全項目共通

・Windows7 に対応しました。

照度計算書

- ・行間のコピー・削除・上へ・下へ ポップアップメニューの機能を追加しました。
- ・空行挿入・複写・移動機能を追加しました。

短絡電流計算書

・2ページ目短絡電流系統図をクリップボードへコピーすることが可能になりました。

直流電源装置計算書

・1ページ目の蓄電池負荷特性の表をクリップボードへコピーすることが可能になりました。

テレビ共同受信設備出力レベル計算書

・1ページ目系統図をクリップボードヘコピーすることが可能になりました。

# 5. シーケンス

# 回路複写・回路移動

[シーケンス / 編集 / 回路複写・回路移動]

複写もしくは移動する要素の要素数が 500 を超える場合に、ドラッグ中の要素を簡略化して表示でき るようになりました。

🛛 回路複写	1.水/垂	2.水平	3.垂直	4.自由	5.D増分 Z		6.他図面
🖻 👐 前	7.元ページ00	1ベージ 📔 8.	.先ページ <mark>001べ</mark>	:—ジ 📔 🗐 .P	増(+) 0.P減(-	) A.設定	

<b>設定</b> 🛛 🔀					
☑ 枠によるドラッグ					
完了	取消	「ヘルプ			

# 6. 作図

### 接線

[作図 / 直線 / 接線]

これまでは対象のオブジェクトの種類を CSB から指定する必要がありましたが、本バージョンからオ ブジェクト指定時に自動で種類を認識するようになりました。[点円間]、[円上間]、[円上点]ボタ ンを削除。CSB による種類指定は必要ありません。



#### 十字

[作図 / 定型 / 十字] 操作モードの状態がメッセージ欄で確認できるようになりました。

フリーモード時

十字 円または始点の指定・CSB値入力(右ボタン=長方形指定)

要素指定モード時

| 十字 | 長方形 ||直交する2辺を指定(右ボタン=中心点・CSB値入力) )

### 平行寸法 要素間

[作図/寸法/平行寸法]

CSB に [4. 要素] が追加されました。要素モードは、距離計測コマンドと同じように、点または要素の最短距離の位置に平行寸法を作図します。





### 円寸法

[作図/寸法/円寸法]

形状ダイアログボックスの項目で使用できない項目を網掛け(灰色)表示するよう変更しました。

形状設定	形状設定
<ul> <li>標準</li> <li>標準</li> <li>備外寸</li> <li>外寸寸心</li> <li>小寸心</li> <li>(1)</li> <li>(1)</li></ul>	<ul> <li>● 標準</li> <li>● 標準</li> <li>● 外寸寸</li> <li>● 外寸寸</li> <li>● 外寸寸</li> <li>● 小寸</li> <li>● 小</li> <li>● 小寸</li> <li>● 小寸</li> <li>● 小寸</li> <li>● 小寸</li> <li>● 小寸</li> <li>● 小</li> <li>● 小寸</li> <li>● 小寸</li></ul>
直径モード時	半径モード時

### 寸法変更

[作図/寸法/寸法変更]

シンボル要素から引き出された平行寸法の引出線に、位置変更や削除をすると、それに合わせシン ボル要素も移動、削除されるようになりました。[4. 設定]に追加された項目「寸法引出線が変動し た場合、シンボル要素を変更の対象にする」をオンにします。

設定				
<ul> <li>✓ 作図時保持</li> <li>小数点以下数(U)</li> <li>桁記号(K)無し</li> </ul>	■ t`ロサフ <mark>する ▼</mark> ■ 寸法倍率を変更する( <u>R</u> )			
<ul> <li>単 位(1)mm</li> <li>✓ 重複線消去(平行、オフセット)</li> </ul>				
シンボル要素の変更 「 す法引出線が変動した場合、シンボル要素を変更の対象にする				
	登録 取消 ヘルプ			

平行寸法の外側の引出線に追加ができるようになりました。



[作図 / 文字記入 / バルーン] バルーンの各形状ごとに外径倍率を設定できるようになりました。 [D. 設定]に新たに追加された「外径倍率」から数値入力ができます。

バルーン				
-1511-2		(文字		
線スタイル 外形線	~	7.9111 🔽	寸法2	
線端種 🔽 📃		高さ 🔽	5.00	~
線種 🗹 📃	線種 🗹 🗌 🔤		1.00	~
線円色 🔽 🔽		間隔 🔽	0	~
線幅 🗹 0.13mm		区切り線と	文字の間隔	0
レイヤー 🗌 🕇 🖪 🗌	11			
基本形状	-			1 -
	外径倍率			
④円直径 12.00	丸 1.00	) 四角	1.00	
○円半径 5.00	三角 1.00	) 菱形	1.00	
○文字数 1	波三角 1.00	九長	1.00	

### 吹き出し

[作図 / 文字記入 / 吹き出し]

吹き出しを文字高指定で作図した後文字列を追加すると吹き出しの外に文字がはみ出ていましたが、 本バージョンより文字列に追随して吹き出しの大きさが変わるようになりました。

### 文字置換

[作図 / 文字編集 / 文字置換]

結果ログ欄から文字列の種別が確認できるようになりました。

一般文字列=一般、図面属性の文字列=属性、寸法値=寸法、図枠文字列=図枠、レイヤー名称=レイヤー(半角)

文字置換				
検索対象(N): フォルダ名	✓ D¥W	in-dat¥test		参照
ファイルの種類: VHDC VH	IDD 🗹 HDE	☑ サブフォルダも探す		
検索(D): cad		✓ 検索		
置換(P):		▼ 置換		
<b>置換方法</b> ③部分一致 (	完全一致			
<b>対象文字列 ☑</b> →殷文字列 ☑ 図枠文字列	✓ 図面属性の文字 ✓ レイヤー名称	咧 ☑寸法値		
オ <b>ブション</b> 【大文字と小文:	字を区別 🗌 全角 作成	と半角を区別		拡大
バターン登録 追加 前除 CSV出力 クリア ヘルブ 開びる				
置換 ファイル名	シート名 フォ.	ルダ名	文字列	種別
sample1.hdc	建築練習 D.¥W	'in−dat¥test	CADCity	一般
sample2.hdc	自火報 D¥W	in-dat¥test	CADCity	一般
zuwakuA2.hdc	zuwakuA1 D#W	in-dat#test in-dat¥test	CADORY	図枠
sample3.hdd	無題 1 D:¥W	in-dat¥test	cad	可法

# 7. 補助

## グループ操作

[補助 / グループ / グループ操作]

グループ操作コマンドで、グループ階層のトップグループを右クリックした時に表示されるポップアップメニューに「複写」「移動」が追加されました。



### 図形変更(塗潰し図形)

[補助/塗潰し図形/図形変更]

編集時、赤変する箇所を塗潰し領域の枠線のみにし、線色変更した際に変更後の色を確認できる よう変更しました。[2.線色]ボタンがオフ時にもF3の色指定ボタンを選択可能にし、その際に色指 定された場合は、自動的に[2.線色]をオンにするよう変更しました。

## 軸傾

[補助 / システム設定 / 表示]

軸傾方向を分かりやすくするための、ガイドラインとなる矢印を表示するようにしました。また実行時 に回転をアニメーションで表示する設定を追加しました。

表示				
キースケロール			表示倍率 ————	
ス加ール範囲	●入力値でスクロールする	100 Ľ <sup>®</sup> tek	ズーム倍率 IN	1.5
	○画面サイズでス加ールする	1/2 🗸	OUT	0.5
70754	○刀−ソル移動量でスクロールする		MAX	1000000
マクスポイール スシームイン	・アウト、手のひらスタロール実行中、マウ	スホイール回転で	ルーへ。倍率	5.0
拡大、新	i小する -ル回転での拡大、縮小の動きを逆し	292	スムース <sup>*</sup> スケロール ―― スケロール範囲 ○1	.5倍 ③2.0億
半角文字表示 () 半角文字 () 半角文字 () 半角文字	Pを全角文字と同じ幅で表示		手のひらスクロール ― □ イメーシでスクロール	する
<ul> <li>新規図回</li> <li>すべての[</li> <li>ま一割(約)</li> </ul>	動に対してのみ半角文字を半角文字( 図面に対して半角文字を半角文字(	-のまま表示 Dまま表示	軸傾アニメーション ―― □ 使用する	

# システム設定 表示

[補助 / システム設定 / 表示]

手のひらスクロール実行中にマウスホイールで図面の拡大 / 縮小ができるようになりました。

システム設定		
全般     間、「保存     自動がジガアフ     CSB     表示     オーパービュールーへ     色彩     レグリッド設定     検出     マセ阿ナド	表示 キース加ール ス加ール範囲 ● 入力値でス加ールする 画面サイズでス加ールする ・ カーツル移動量でス加ールする マウスホイール マウスホイール	- 1
ー 作出うと ー 検出音設定 ー カーソル ー 線スタイル ー 文字スタイル	↓ スペムソ・アウト、キのひらスカール実行中、マウスネイール回転で 拡大、縮小する ↓ マウスネイール回転での拡大、縮小の動きを更にする 半角文字表示	]

### システム設定 オーバービュー・ルーペ

[補助 / システム設定 / オーバービュー・ルーペ]

オーバービュー・ルーペ設定に「ウインドウの移動時、拡大部分を移動する」が追加されました。 設定を有効にすると、ルーペウインドウを動かしたとき、下にある図形を表示しながら移動するように なります。



### システム設定検出

[補助 / システム設定 / 検出]

新たな設定項目「グループメンバーから順に Y/N 確認を行う」が追加されました。有効にすると、 単要素削除で階層化されたグループのメンバーを指定した場合に一番外側のグループから指定した 個別メンバーへ順に確認が行われるようになります。



# システム設定 バインダー

[補助 / システム設定 / バインダー] ツールビューを非表示にする設定が追加されました。 設定をオンにすると、ウィンドウの左端をクリックしても、ツールビューは表示されません。 ツールビュー を表示させるためには、 システム設定でチェックをオフにします。



#### 寸法全般自動で寸法変更を起動

[補助 / システム設定 / 寸法]

寸法を作図した後(寸法コマンド実行中)に寸法線をクリックすると、自動で寸法変更コマンドを起動する設定を追加しました。

システム設定の[寸法]で、寸法変更との連動のチェックをオンにします。(この機能は基準寸法2) は適用外)



# 8. オプション (R版カラーラスター)

# R版カラーラスター PDF 入力

[オプション / ラスターⅡ / 外部入出力 /PDF 入力] 「PDF 入力」コマンドを追加しました。 PDF データを JPG データに変換し、新規作成したバインダーのシートに読み込み表示できるように なりました。

オフ"ション( <u>O</u> )			
ラスター II ( <u>R</u> )	▶ 新規作成( <u>N)</u>		
りイックハ°ラメ(V)	▶ スキャナ人刀( <u>S</u> )	▶⊥	
			フスターデータ人刀Ψ
電気製図I(E)	▶ 破棄( <u>R</u> )		PDF入力(P) 📐
外部データ貼付⊗	▶ 変更( <u>P</u> )	╺┝	ラスターデータ出りく圧)
	│ 1 法(E)	►	
	加度的		
		·	
	移動( <u>M</u> )		
	補正②	•	
	ラスター/ベウトル変換( <u>K</u> )	•	

オプション「R版カラーラスター」の機能です。ラスターII、R版白黒ラスターオプションでは使用できません。

# 詳細表示・設定ダイ<u>アログ</u>

下記コマンド CSB の「記号」等コンボボックスを右クリックする事により、詳細表示・設定ダイアログを表示するよう改善しました。

- 建築:通り芯、躯体壁、間仕切壁、構造記号、スタッド、構造材、補助記号、畳割り、インサート、 符号、扉、窓、戸、詳細扉、詳細窓、詳細戸
- 電設: 渡り配線、連続配線、省略配線、レースウェイ、立上記号、配線切断、自動切断、切断修正、 線端省略、エンド伏せ、配線注釈、回路番号、インサート、ケーブルラック、特殊ケーブル、 計器信号、信号編集
- 作図:分割線、建築注釈

例:躯体壁

